



令和 6(2024)年度 助成・褒章事業贈呈式 開催

【日時】令和 7年(2025 年)3 月 11 日 (火) 13:30~15:30 (贈呈式・受賞講演)

【場所】ホソカワミクロン株式会社枚方本社本館 12 階大会議室

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9 (オンライン配信によるハイブリッド方式)

【主催】公益財団法人 ホソカワ粉体工学振興財団

【後援】ホソカワミクロン株式会社

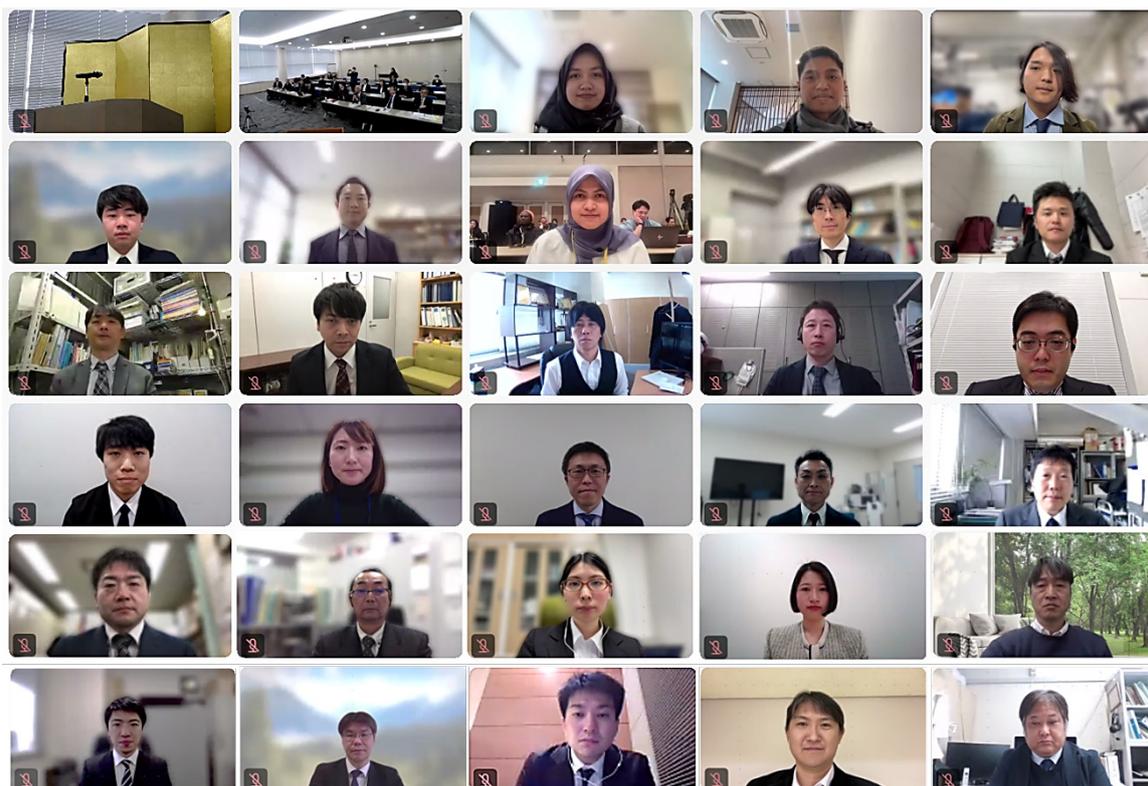
本贈呈式の開催は皆様の利便性を考慮し、昨年に引き続き会場とオンラインでのハイブリッド開催となりました。

会場からは、ホソカワ研究奨励賞を受賞された 1 名の受賞者と、本助成事業の選考委員、当財団評議員・理事・監事のほか、ホソカワミクロン(株)の関係者など 20 名程が参列しました。また、オンラインでは、研究助成・研究者育成援助並びにシンポジウム等開催援助の採択者の全員と一部当財団関係者も併せて 35 名程が参加しました。

本年度は、全体で 155 件の応募に対して、選考委員による厳正な審査の結果、KONA 賞 1 件、研究奨励賞 1 件、研究助成 21 件、研究者育成援助 5 件およびシンポジウム等の開催援助 2 件が採択され、



贈呈式理事長挨拶



オンライン記念撮影風景



オンライン受賞風景



奨励賞受賞風景

褒賞金・助成金の総額は 2,600 万円となりました。

式典では、細川悦男理事長による開会挨拶、内藤牧男常務理事の選考結果報告の後、受賞者に細川理事長より贈呈状が手渡されました。贈呈の際には、採択者一人ひとりの所属および研究課題が紹介され、続いて各採択者から挨拶と今後の抱負が述べられました。

続けて研究奨励賞を受賞した大阪大学接合科学研究所の小澤隆弘助教によって「固体相界面を利用した粒子合成法の開発と微構造制御」に関する興味深い受賞記念講演が行われました。

最後に猪ノ木評議員による閉会挨拶の後、記念撮影が行われ、盛会のうちに無事終了しました。

なお、KONA 賞につきましては、例年に引き続き国内外の選考委員による厳正なる審査を行い、本年度は米国ノースカロライナ大学の名誉教授の Professor Anthony J. Hickey が“Outstanding Contributions to Aerosol Drug Delivery Systems”の業績により受賞されました。KONA 賞の贈呈式は、本年9月3日に東京で開催される第57回粉体工学に関する講演討論会にて行われる予定です。



受賞講演風景